



I LOVE TALKING
TO PEOPLE!



● 日本経済を支えている
会社?
プロフェッショナルになりたい! YOU CAN BE
YOURSELF
こんな仕事があったんだ!! ●

I WANT TO DO
SOMETHING THAT
MAKES A POSITIVE
DIFFERENCE IN THE WORLD!



I LOVE
MAKING
PEOPLE HAPPY!

専門スキルを
身につけたい!

I WANT TO DEVELOP
SPECIALIZED SKILLS!



JUMP!
JUMP!
JUMP!



宝印刷



社会貢献に

つながる仕事がしたい!

TAKARA PRINTING
CO., LTD.
RECRUITING



私の可能性って
なんだろう?

頼られるような
存在になりたい!

WHAT'S MY
POTENTIAL?

楽しく働きたい!

偉大な
会社は二
つある

歴史があるけど
新しい会社!?

飾らない自分で、



GO!GO!

ぶつかれる。



OUR STATEMENT

「学生時代は社名も〈ディスクロージャー〉という言葉も知らなかった」

宝印刷で働く社員のほとんどが、そう口にする。

それでいい。

何も知らない、飾らない、あなたのままで、

まずは一度ぶつかってきてほしい。

宝印刷で働くということは、日本の企業と関わることであり、

経済と関わることであり、社会を見つめること。

その積み重ねが私たちを、

上場企業の唯一無二のパートナーにした。

何をしたいか。どうなりたいか。

ありのままの今のあなたを、私たちは待っている。



飾らない自分で、 ぶつかれる。

CONTENTS

P.1-2 ステートメント&トップメッセージ

P.3-4 宝印刷ってどんな会社？

P.5-6 宝印刷の未来

P.7-8 宝印刷の仕事百科

P.9-10 社員が語る現在地

1 | 2

TAKARA PRINTING
CO., LTD.
RECRUITING

TOP MESSAGE

宝印刷は、ディスクロージャー&IRのバイオニアとして、上場企業のお客様の開示に関わるサービスを提供しています。「投資家に対してより良い情報を発信するため、どのように開示するか」というお客様の課題に対して、多岐にわたる専門性を持ち寄り、宝印刷各部门がワンチームでお客様それぞれに合わせた“解”を示しています。そこに当社の存在価値があり、その確かなサービスにより、創業以来多くのお客様から篤い信頼をいただけてきました。“高い専門性が求められる宝印刷に入社するには、専門性が必要だ”と思われるかもしれませんが、心配無用です。開示に関わるサービスを作り上げていく中で根幹となるのは、お客様とのコミュニケーション。さらに、あらゆる領域での新しい発想やアイデアが重要です。当社のお客様はほぼ上場企業。その要求水準の高いお客様に向き合い、「こう工夫すれば、お客様にプラスになるのではないか」と知恵を絞り、お客様に還元する日々はやりがいが大きく、その中で得られる価値も大きいはずです。皆様と一緒に働くことを楽しみにしております。

代表取締役社長 白井 恒太



「ディスクロージャー」を知らないあなたへ。
宝印刷ってどんな会社？

創業以来「ディスクロージャー」に関わるあらゆるサポートを行っている宝印刷。なぜ宝印刷は必要とされ続けているのか、根底にあるDNAを紹介します。

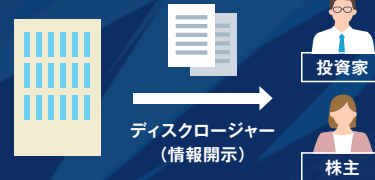
支えたい

「ディスクロージャー」支援を行う宝印刷へ

ぶつけたい
3つの本音

1
そもそも、
「ディスクロージャー」って
何のこと？

株主や投資家に向けて、企業が自社の活動や経営状況などの情報を公開することを「ディスクロージャー（情報開示）」といいます。法律に基づいてディスクロージャーを行うことは上場企業の義務です。



2
情報開示って
大事なこと
なの？

開示している情報は、すべて投資家・株主にとって必要不可欠なもの。情報開示をすることで、投資家・株主が正確な判断をすることができるのです。



3
それって、企業側だけで
実行できないの？

情報開示を行うには高い専門性が必要なため、企業だけで行うのは非常に難しい内容です。さらに、幅広い知見が求められるため、宝印刷は企業にとってなくてはならない存在です。



創業経緯

なぜ「ディスクロージャー」
という専門的な分野の
サポートを提供しているのか？

戦後間もない時代、大蔵省に勤務していた
創業者の野村正道は、増資のための煩雑な
手続きや複雑な書類作成に苦勞する人たち
を目の当たりにし、ある想いを抱きました。

知識を活かして
皆さんのお役に立ちたい！

この想いに賛同した
義兄・堆至誠とともに、
1952年に日本
初のフィナンシャル・
プリンターとして宝印
刷の前身となる「宝商
会」を創業しました。



堆至誠

野村正道

という想いが

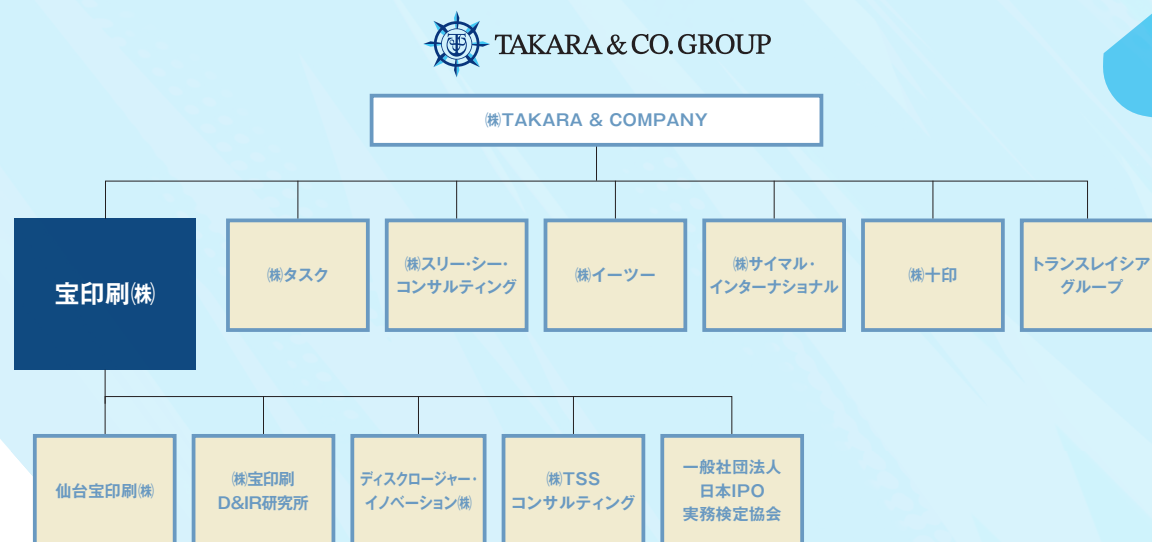
宝印刷のDNA。

可能性を切り拓け！ 宝印刷の未来

宝印刷は、専門知識やノウハウを活かすことで、企業の情報開示をサポートしています。そんな宝印刷の属するグループ体制と、これからの事業展開を紹介します。

多様化するお客様のニーズに応えるため、 グループ一体での活動を強化。

TAKARA & CO.グループは、お客様の企業価値拡大に貢献し、社会になくてはならない組織を目指しています。グループ各社が切磋琢磨しながら事業を拡大していくことは、ロゴマークの“舵輪・羅針盤・盾”にも込められています。その中で宝印刷は、より効果的・効率的なディスクロージャーを実現するための中心的な役割を担っています。



企業の「いま」を開示するだけでなく、 「未来」に向けた事業領域の拡大も推進。

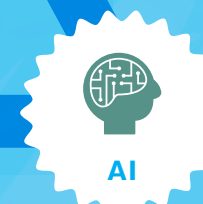
ディスクロージャーを取り巻く環境は日々変化しています。いま、求められているディスクロージャー支援はもちろんのこと、「これから私たちに求められる役割は何か？」を常に問い続け、ディスクロージャーのバイオニアとして新たなサービスを創造していきます。

開示で表現すべきことが広がるいま、豊富な経験と専門知識を活かして企業の「成長」の手助けをしています。



海外投資家の増加および英文開示義務化に対応し、正確かつ迅速な翻訳のサービス範囲を拡大し続けています。

企業の想いを届ける創造物を制作し、企業と投資家・株主のより深い対話を促すことを目指しています。



当社が持つノウハウとAI技術の強みを融合させ、さらなるサービス品質向上と業務効率化を目指しています。

日本経済を支える、使命。

どんな仕事をしたい？

宝印刷の仕事百科

宝印刷では専門部門が一丸となり、お客様に対してワンストップで支援を行っています。そんな各部門の仕事内容をご紹介します。

いつもそばに
頼れるパートナー



ディスクロージャー 営業部門

宝印刷の「顔」となり、お客様の課題解決を目指します。お客様に寄り添いトータルサポートを行う外勤担当、お客様と社内各部門との橋渡しをする内勤担当、IR関連製品の制作進行管理を行うIR担当、チーム一丸となって業務に取り組めます。

開示実務のスペシャリスト



ディスクロージャー 研究部門

正確なディスクロージャー実現のために欠かせない宝印刷の「頭脳」です。お客様からの問い合わせ対応や、必要事項に漏れがないか、整合性が保たれているかの確認を行います。身に付けた知識を活かして、幅広く活躍することができます。

宝印刷の仕事。お客様へ価値をつなぐ。

システム面のエキスパート



ICT部門

社内外のシステム面における様々な要望に応える仕事です。当社オリジナルシステム「WizLabo」の開発・保守・導入支援や、社内インフラ・システムの整備を行っています。

想いを形にする
ナビゲーター



制作部門

WizLaboを使ってお客様の各種書類の制作をしています。データ入力・作成・校正などに加え、業務効率化のための改善を通して、お客様の要望にお応えします。

高品質を支える
プロフェッショナル



印刷部門

開示書類の印刷や製本など、宝印刷の最終工程を担っています。お客様の期待にお応えするため、設備・技術の両面で進化を続けながら、高い品質の製品をお届けしています。

メンバーのスキルと 組織力を高める存在に

入社以来、信頼できる仲間にもまれた環境の中で、常にありのままの自分で仕事に取り組むことができました。今、管理職の立場となり、これまで恩恵を受けていた環境を「つくる側」になっています。効率的に業務を行える環境を整備するとともに、課員のスキルアップを積極的にサポートし、組織力を高めていきたいです。

制作部門
2004年入社



製造現場の窓口として、 “高品質”な印刷物を

入社当初は先輩と一緒に作業を行っていましたが、今では全案件の予定を組む業務を任せられるまでに。現在はその予定に基づいて、メンバーと印刷の手配を進めています。製造現場の窓口として、印刷データに問題がある時は制作部に伝えて修正してもらうなど、印刷製造の専門的な目線から当社製品の品質を守り抜く役割を果たしています。

印刷部門 2015年入社



お客様から 担当を代えないで、 との声が

営業部の内勤として、お客様の開示書類を制作する上での進行管理を行っています。着実な業務遂行が重要と考え、日々心掛けています。先日タッグを組んでいる営業の方から「お客様から内勤担当を代えないでと言われたよ」と報告を受けました。これだけ私を信頼してくれるお客様がいるのだと、嬉しくなりました。

ディスクロージャー営業部門
2019年入社



ありのままは、成長の伸びしろ。

社員が語る現在地

就職活動時、飾らずありのままの自分でぶつかってきた社員たち。今はどう活躍しているか。社員たちの成長した姿をお伝えします。

知識ゼロから、見落としを発見できるように

お客様からの依頼に基づき、当社オリジナルシステム「WizLabo」を活用した印刷物の制作を担当。最初は使い方を教わることからスタートしました。お客様側でもWizLaboで情報を入力していただくのですが、入力内容に抜けや誤りが生じた際、その内容に疑問に持ち、営業に確認し、修正することができた時、自身の成長を感じました。

制作部門 2023年入社



宝印 刷で、 どんな自分 になれるのか。

悩みをいち早く察し、 お客様を支える

株主総会を終えたあるお客様の、来期は会社の組織変更に伴う新たな開示が必要だという情報をキャッチ。組織変更に伴う開示は経営の信頼性を担保する重要な事項。少しでも早い準備と対応が必要だと判断し、総会直後に速やかに資料を揃えて訪問しました。すると、予想通りお客様からその件のご相談をいただき、私たちがその場で資料を提示すると、迅速な対応に驚かれつつ大いに感謝されました。

ディスクロージャー研究部門
2010年入社



わかりやすい、 という言葉が自分の 役割そのもの



開示のルールに大きな改正があった際、お客様から情報を求められました。参考事例を幅広く揃えて提示し、専門的な改正文言も理解しやすい言葉に換えながら説明を行うと「助かりました！とてもわかりやすかったです。」と感謝の言葉をいただきました。お客様の悩みを解決し、自分の仕事の役割を深く認識する機会になりました。

ディスクロージャー研究部門 2021年入社

専門家として 提案する 難しさと面白さ

お客様の事業や社風、業界によって異なる要望を的確に捉えた上で提案することは最も重要。例えば建設業界なら建設業独自のガイドラインにも気を配らなければなりません。現在向き合っているのは日本を代表する金融機関。ディスクロージャーに関する知識も豊富な方々に、専門家の立場から提案をしていくことに難しさや面白さを感じています。

ディスクロージャー営業部門
2005年入社



文系出身者でも、 システム開発の 分野で活躍



入社前はHTMLを少ししかった程度の知識しかありませんでしたが、ICT部門で開発会社とのやりとりや、様々なシステム関連の業務を経験する中で、開発に必要な知識を習得することができました。その結果、文系出身の私でも開発会社と協力しながら詳細仕様の策定やプログラムの検討等を行っています。

ICT部門 2010年入社

お客様のほとんどが
上場企業!?



社会貢献につながる
仕事をしたい!
学ぶのが大好き!

人の役に立ちたい!
新しいことに挑戦したい!

I WANT TO DO SOMETHING
THAT FILLS A NEED. 必要とされる
仕事をしたい!

必要とされたい! I WANT TO BE
NEEDED!
色々な人と仕事をしたい!

I WANT TO WORK WITH A DIVERSE MIX OF PEOPLE!



私の可能性って
なんだろう?

何をしている会社なの?

初めて聞いた社名だけど、
業界では有名な会社って
本当?



TAKARA &
CO.GROUP



人と話す
仕事したい

A COMPANY WITH
INIMITABLE EXPERTISE?!

必要とされる
仕事したい!

なくてはならない
存在になりたい!

他社が真似できない専門性!?

TAKARA & CO.グループ



本社所在地: 〒171-0033 東京都豊島区高田三丁目 28 番 8 号

T E L : 03-3971-3277 (人事部直通)

M A I L : saiyo@takara-print.co.jp

業務内容: ● ディスクロージャー並びに IR 関連物のコンサルティング、制作、印刷、翻訳

● ディスクロージャーに関連するソフトウェアの開発と販売

● ディスクロージャーに関するセミナーの開催、書籍の出版

